

市内すべての地域に…
「コミュニティ・ファミリー・パートナー(通称:CFP)」(養育里親)を…

松本市・塩尻市・安曇野市内で子ども (おもに0歳～3歳くらい)を 預かってくださる「家庭」を募集しています。



～ 子どもたちの「家庭」での暮らしを支援する ～

私たちは、子どもができるだけ自分の家庭で暮らすことができるよう支援するとともに、さまざまな事情により自分の家庭で暮らすことが難しい子どもでも、引き続き、地域の「家庭」で暮らすことのできる地域づくりを目指しています。

そのために、子どもを自宅に預かり、必要な期間、親に代わって子どもを育んでもらえる「コミュニティ・ファミリー・パートナー(通称:CFP)」(養育里親)を推進しています。

松本赤十字乳児院・長野県松本児童相談所
(協力:松本市こども福祉課・塩尻市家庭支援課・安曇野市子ども支援課・松本児童園)

コミュニティ・ファミリー・パートナーについて

「コミュニティ・ファミリー・パートナー」は、すべての子どもを地域で育むという観点から、私たちとチームを組み、連携・協力のもとで、家庭での生活が難しい子ども(乳幼児)を預かり、その家庭を応援してくださる「養育里親」の愛称です。

▼ Q&A ▼

子どもは自分の養子になるのですか？

「養子縁組」ではありません。

パートナーは、自宅で生活できない子どもを預かり、自宅に戻るまでの間、親に代わり育てます。期間は、数日～1か月などの短期、半年～1年くらい、数年にわたる長期など子どもの必要な期間によりさまざまです。

何か資格などが必要ないですか？

パートナーになるため、一定の要件はありますが、特別な資格は必要ありません。子育て経験がない場合でも申し込みが可能です。研修や実習等で必要な知識やスキルを学ぶとともに、乳児院・児童相談所(等)がチームを組んで養育を支援します。

パートナーになるためにはどうするの？

まずは下記へご連絡ください。資料をお送りさせていただきます。詳しい制度の説明や相談も随時行っています。ご希望いただける場合は、所定の面接、家庭訪問、研修・実習などを経て、「養育里親」として県に登録されることが必要です。

▼ メッセージ ▼

お子様をCFPに預けた保護者の方より

里親さんの家庭に、我が子を預ける事に不安や戸惑いはありました。しかし、預けた子どもが体調も良く元気に戻ってきた姿から、困っている私たちを支えてくれる「家庭」であることを実感しました。里親さんには本当に感謝しています。

お子さんを預かったCFPの方より

定期的な連絡が乳児院からあったことが心強く、安心でした。子どもさんを笑顔で実親さんに送り出すことができ、安堵と喜びを感じています。大変でしたが貴重なご縁をいただきました。子どもの無邪気な笑顔はほっとします。大切なお子さんを預けていただいた実親さん、支えていただいた皆さんに感謝しています。

乳児院の職員より

里親家庭に繋ぐということ……

乳児院は、その子が歩んできた過去と現在、そして将来を繋いでいく場です。子どもの笑顔を育む「コミュニティ・ファミリー・パートナー(通称:CFP)」にご理解とご協力をお願いします。

※ご興味がある方は、お気軽にお問い合わせください。

松本赤十字乳児院
〒390-0803 松本市元町3-8-10
電話 0263-31-5206 (平日 9:00～17:00)
電子メール satooya@matsumoto-nj.jrc.or.jp

